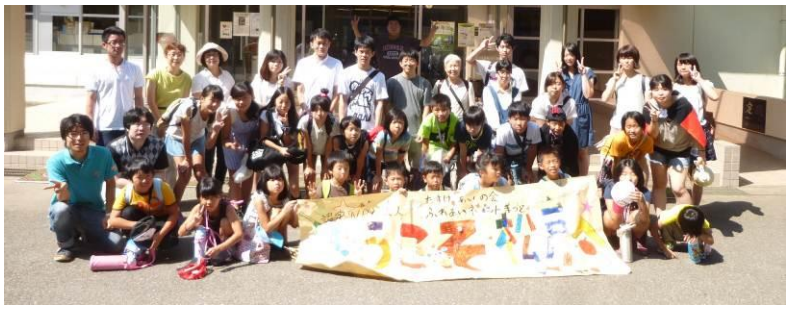
第 170 号（1）　　広げよう“支え合い助け合いの輪”　　発行：2014(平成 26)年 9 月 1 日（月）

えがお

認定 NPO 法人
たすけあいの会ふれあいネットまつど
TEL：047-346-0866
FAX（専用）：047-346-0088
E-mail：fnm2011@r4.dion.ne.jp
ホームページ：http://fnm2011.okoshi-yasu.com

東松島子ども夏休み交流プロジェクト！

8 月 5 日～7 日にかけて、松戸市内で活動している NPO・市民活動団体（下記参照）と大学生・専門学生らの協力で「東松島×松戸サマーキャンプ」を開催。東松島の子ども 10 名、松戸の子ども 11 名が市川市少年自然の家に宿泊。野外調理・ナイトウォーク・手持ち花火など 2 泊 3 日を過ごしました。最終日は東京の葛西臨海公園で水族館や観覧車に乗り、東京駅にあるキャラクターストリートでお土産を買うなどの観光も行いました。



野外調理（みんなで食材を切ったり、火をつけたりし、バーベキューをしました。）

スーパー地図作り（施設敷地内を地図にし、発見したものを模造紙にし、発表。）

ナイトウォーク（道中にキーワードがあり、みんなで推理をしました。）

朝の清掃（みんなで分担して掃除しました。）

段ボールオーブンで作るピザ作り（段ボールにアルミ箔を貼り、その中に木炭を入れてピザを焼きました。

水風船合戦（学生も子どもも一緒に、はしゃいで過ごしました。）

この活動の目的

東日本大震災復興支援の一環で、夏休みに、なかなか遠出ができない被災した子どもたちに日常を越えたワクワクする体験活動を提供することで、夏の楽しい思い出を作ることを目的として、2012 年に東松島市ひびき工業団地仮設の子どもたちを対象に 2 泊 3 日の保養プログラムを行いました。2013 年からは松戸市内の NPO 団体・市民活動団体と大学生・専門学校生の皆さんの協力で行なっています。今回は松戸の子どもも一緒に参加し、復興支援の想いを育んでもらいました。

参加した子どもたちの絵日記（感想文）

＜ 協 力 団 体 ＞

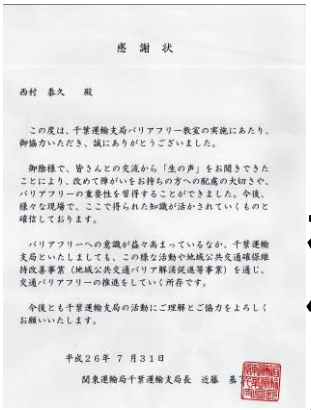
- NPO 法人子どもっとまつど
- NPO 法人こぱてぃー　　子ども参画イニシアティブ
- NPO 法人まつど NPO 協議会
- CHIE の輪
- 自立サークル FC
- 東日本大震災復興支援　松戸・東北交流プロジェクト

ご協力ありがとうございました！！

学校の先生のための研修のバリアフリー研修

7月29日(月)に牧の原にある建設技術展示館にて学校の先生のためのバリアフリー研修会に講師として参加しました。当事者として、稲葉いつこさん、大井俊敬さん、そして西村。このほか、戸田加代子さん、奥井眞子さんと参加して来ました。私と戸田さんは、高齢者疑似体験の担当でした。先生方が、シニアポーズを装着して、バスの乗り降りをしました。私もスロープでバス乗り降りをしました。バスに乗って意見を言わせてもらいました。バスの運転手の態度やモラルの問題など、新京成バスの方に話しました。先生方にも聞いて頂きました。稲葉さんは、先生方がアイマスクをして、白杖を持っての歩き方など、説明や思いを伝えておりました。奥井さんも体験されました。最後に当事者3人の感想を話し、精神障害の方のお話を奥井さんが話し、終了しました。(記　西村泰久)

(写真は西村さんと高齢者疑似体験キットを装着している奥井さん。後日感謝状が届きました。)



感謝状

西村　泰久　殿

この度は、千葉運輸支局バリアフリー教室の実施にあたり、御協力いただき、誠にありがとうございました。

御参加様で、皆さんとの交流から「生の声」をお聞きできたことにより、改めて障がいをお持ちの方への配慮の大切さや、バリアフリーの重要性を習得することができました。今後、様々な現場で、ここで得られた知識が活かされていくものと確信しております。

バリアフリーへの意識が益々高まっているなか、千葉運輸支局といたしましても、この様な活動や地域公共交通確保維持改善事業(地域公共交通バリア解消促進等事業)を通じ、交通バリアフリーの推進をしていく所存です。

今後とも千葉運輸支局の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成26年7月31日

関東運輸局千葉運輸支局長　近藤　基

障がいのある方への思いをみんなに！
研修・イベントで広める

私もパティシエ？子どもお菓子作り教室

8月20日(水)東葛組合会館・調理室にて、子どもお菓子作り教室が行われました。今回は、コープみらい主催により、講師に西村さん、アシスタントに戸田さんと細嶋さんがご協力しました。参加者はコープの組合の子ども、年中から小学5年生までの20名。西村さんの指導の下、4班に分かれてフレッシュオレンジゼリーを作りました。
コープみらいとのお菓子作りのきっかけは、昨年、幕張で行われたコープみらいのお祭りに、バルーンアート作りのボランティア協力をした事で、元お菓子職人と知り、依頼が来ました。オレンジゼリーを冷蔵庫で固めている間には西村さんの生活のお話もあり「障がいの理解を広げる活動」を、子どもたちに伝えることができました。

これからのイベントについて（お知らせ）

＜ふれあい敬老会＞ボランティア募集！

9月28日（日）13時半～15時半

場所：小金市民センター　ホール（2F）

会員で80歳以上の方に招待状をお送りしています。敬老会を盛り上げ・お手伝いして頂くボランティアさん募集！詳しくは、同封の参加申込書をご覧ください。

↑2013年の敬老会は12名の80歳以上の会員が参加しました。

＜小金地区社協主催　ふれあい広場＞

11月9日（日）9時半～15時

場所：小金小学校

近隣の小中学校や小金地区にあるボランティア団体・NPO 法人・自治会が出展している催しで、今年で10回目になります。

ふれあいネットまつどでは①会の活動を多くの市民に知ってもらうこと②この活動を通して会員同士の交流を図ることを目的に出展します。

＜出展内容＞(予定)
①体育館でパネル展示
②校庭で福祉車両展示③校庭でバザー
④出張みんなんちを開店
⑤高齢者疑似体験

バザー品募集！

ふれあいネットまつどではバザー出店のため皆さまのお家に眠っているモノを募集しています。

物品として欲しいモノ

- 砂糖
- しょうゆ
- 油
- 食器
- 手作り品(手芸)
- 新品のタオル
- 新品のシーツ
- バック
- 石けん
- アクセサリー
- 小物、雑貨

物品として遠慮して頂きたいモノ

- 夏物の衣類
- 背広
- ワイシャツ

※事務所までご持参して下さい。持参するのが無理な場合は事務局までご連絡下さい。取りに伺います。
※当日(11/9)のボランティアさんの募集はえがお171号でお知らせします。